



脳を活性化する学習療法

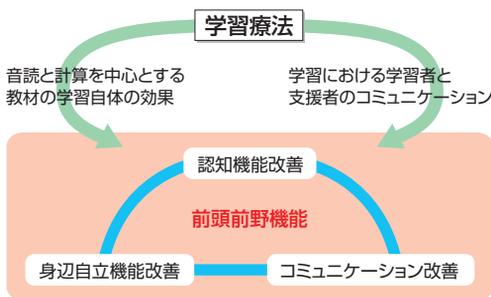
認知症の維持・改善、そして予防のために



「脳を鍛える大人のドリル」シリーズは、私たちが行ってきた脳機能イメージングの研究の成果を元に、健常者の方々に、脳機能の低下予防のための生活習慣として継続してもらおうと作ったものです。本書で行った学習を継続し、健康な脳の維持につとめましょう。脳機能イメージング研究からは認知症の改善・進行抑制と予防に有効な「学習療法」が生まれました。その歩みを簡単にご紹介します。

1 学習療法とは

学習療法は、「音読と計算を中心とする教材を用いた学習を、学習者と支援者がコミュニケーションをとりながら行うことにより、学習者の認知機能やコミュニケーション機能、身辺自立機能などの前頭前野機能の(維持・)改善をはかるものである」と定義しています。1日15分程度の、「音読を中心とした言葉の学習」と「簡単な計算を中心とした数の学習」を毎日行うことにより、認知症をはじめさまざまな高次脳機能障害を持つ人たちの脳の働きを改善させようとする試みで、独立行政法人科学技術振興機構の社会技術研究推進事業の一環として研究・開発されました。



2 これまでの成果

私たちは、学習療法を用いた認知症高齢者介護研究を、平成13年秋より福岡県大川市の社会福祉法人道海永寿会の施設で、平成15年春からは宮城県仙台市の医療法人松田会の施設で行いました。学習療法により、多くの認知症高齢者の人たちの、脳機能改善に成功してきました。食事・着替え・トイレなどの身辺自立が可能となる、笑顔が増えて家族や介護スタッフとたくさんコミュニケーションが可能となるなど、さまざまな変化が生まれました。現在、全国の多くの高齢者介護施設で導入されるとともに、自治体等で認知症予防のための教室も開かれています。また、2011年からアメリカで実証研究も行われ、著しい効果が確認されました。今アメリカの各地にも広がりはじめています。

3 学習療法についてのお問い合わせ

学習療法についてのお問い合わせは

公文教育研究会 学習療法センター

03-6836-0050

(受付時間月～金9:30～17:30 祝日除く)

学習療法センター サイトアドレス

<https://www.kumon-It.co.jp/>

このドリルについてのお問い合わせは

くもん出版お客さま係 フリーダイヤル0120-373-415

(受付時間月～金9:30～17:30 祝日除く)



『学習療法の秘密 一認知症に挑む』

「読み書き」「計算」の学習により、脳機能の維持・改善を図る学習療法。全国各地に広がる学習療法の科学的実証と、ノウハウの全容を明かす1冊。

A5判 / 川島隆太監修 / 公文教育研究会 学習療法センター・山崎律美共著 / 定価：本体1000円＋税

A: 軽めの認知症の方に



B: 中程度の認知症の方に



C: やや重めの認知症の方に



『脳を鍛える学習療法ドリル』シリーズ

認知症の方のための、「学習療法」が体験できるドリル。学習される方がスラスラできそうなレベルのドリルをお選びください。学習効果を高めるため、「読み書き」「計算」の両方のドリルをお使いになることをおすすめします。

A4判 / 川島隆太監修 / 公文教育研究会 学習療法センター編 / 定価：本体各1000円＋税